【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和5年12月8日(2023.12.8)

【国際公開番号】WO2022/244767
【出願番号】特願2023-522671(P2023-522671)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　8/28(2006.01)
Ａ６１Ｑ　1/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　8/28
Ａ６１Ｑ　1/02

【手続補正書】
【提出日】令和5年9月13日(2023.9.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
光輝性顔料を含む化粧料であって、
前記光輝性顔料は、フレーク状基体と、前記フレーク状基体上の酸化ジルコニウムを含む被膜と、を備え、
前記被膜の膜厚が４０ｎｍ以上１２０ｎｍ以下である、化粧料。
【請求項２】
前記光輝性顔料の平均摩擦係数の平均偏差（ＭＭＤ）が１．５以下である、請求項１に記載の化粧料。
【請求項３】
前記ＭＭＤが０．６以下である、請求項２に記載の化粧料。
【請求項４】
前記フレーク状基体の平均粒径（Ｄ５０）が１８０μｍ以下である、請求項１に記載の化粧料。
【請求項５】
前記フレーク状基体がフレーク状ガラスである、請求項１に記載の化粧料。
【請求項６】
前記光輝性顔料を１０～３５質量％の範囲で含有する、請求項１に記載の化粧料。
【請求項７】
前記光輝性顔料とは異なる体質顔料をさらに含み、
前記光輝性顔料と前記体質顔料との合計量に対し、前記光輝性顔料を、質量基準で１５～６０％の範囲で含有する、請求項１に記載の化粧料。
【請求項８】
ベースメイクアップ化粧品である、請求項１に記載の化粧料。
【請求項９】
ファンデーションである、請求項８に記載の化粧料。